

音楽の世界で今何が起きている??

阿部 竜之介 『Pepeの視点』

June / 10 / 2016 # 39

---

Trombone & Euphonium奏者の阿部竜之介(Pepe)です。

このメールマガジンでは、僕から見た今の音楽の世界で起きていること、また演奏に関するヒントなどをお届けしていきます。

またメルマガ内でもいろいろな質問に答えていこうと思っていますので、どんどん質問してきてくださいね！

---

## INDEX

[1] 旬な話題、気になる話題

『6月になりました』

[2] Pepeのひとりごと

『音』

[3] おすすめ動画

『David Thornton (euphonium) - Move Their Mind (Stan Niewenhuis)』

『Thein Brass - Find Your Voice』

[4] 演奏のヒント！

『力まないで息を吸う』

[5] 編集後記

---

[1] 旬な話題、気になる話題

『6月になりました』

今年ももう6月になりましたね。

そう、そろそろ吹奏楽コンクールに関係している人は夏へ向けてモードが切り替わってくる頃だと思います。

実は先日、大阪に引っ越してきてから初めて吹奏楽部のレッスンへ行きました。

久しぶりに吹奏楽部の雰囲気を感じてきましたよ。 ;)

もちろん、今年度の課題曲を聴いたのも初めて。

久しぶりのレッスンもとても素直でいい生徒たちに恵まれ、とても楽しい時間を過ごすことができました。 :)

これからどんどんと曲が仕上がってくると思いますが、定期的に楽譜を純粋な目で見て、音楽作りが偏ってっていないかを確認していくことをオススメします。

2週間に1度くらいでいいので、ぜひ「本当にやりたい音楽」に近づいているかどうかの確認をしていきましょう！ :D

## [2] Pepeのひとりごと

### 『音』

音楽をするためには「音」は必要なものです。  
この音を作り、つなげて重ねて音楽は出来上がっていきます。

レッスンでは特にそうなのですが、音を聴くといろいろなことがわかります。

例えば、その日までどのような練習を重ねてきたのか、今どのようなことに気をつけて音を出しているのか、などなど。

大きさに聴こえるかもしれませんが、本当にいろいろなことがわかるんですよ（その演奏している人の性格などもわかってきます）。

楽器を吹いているみなさんは、ぜひ自分の音に耳を澄ませてみてください。そして、自分の音が「素直な音」かどうかを確認してみてください。

\*ここで言う「素直な音」とは、格好つけていない、ありのままの自分の状態を映し出している音という意味です。

そういうふうに意識して自分の音を聴き続けていくと、自分の表現したいことがちゃんと音に表れているかがわかってくると思います。

「こうやれといわれたからやる」というような演奏にならないように気をつけて、いい音楽を作っていきましょう～！ :D

## [3] おすすめ動画

『David Thornton (euphonium) - Move Their Mind (Stan Niewenhuis)』  
<https://www.youtube.com/watch?v=m3X6pC7tdzc&index=5&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg>

今月一つ目の動画は、イギリスのEuphoniumソリストのDavid Thornton氏の演奏です。

いろいろなジャンルの曲を積極的に演奏しているDavidの演奏は、迫力あるエネルギーである上に、とても音楽的に語ってるところが深くて、僕は好きです。

CDも出しているのので、ぜひ興味を持った人は買って聴いてみてくださいね！

この曲、僕もやってみたい曲の一つなんです。 :D

楽譜は持っているのので、あとはしっかり練習をしてコンサートの機会を作るのみ！！ ;)

『Thein Brass - Find Your Voice』

[https://www.youtube.com/watch?](https://www.youtube.com/watch?v=i6NK9CoqQ3Y&index=1&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg)

[v=i6NK9CoqQ3Y&index=1&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg](https://www.youtube.com/watch?v=i6NK9CoqQ3Y&index=1&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg)

2つ目の動画は、Trombone関連のものを。

これは、世にも珍しい編成の金管5重奏です。

楽器の内訳は、コントラバストロンボーン、バストロンボーン、テナートロンボーン、アルトトロンボーン、バストランペットの5本です（笑）。すごいでしょ?? ;)

なかなか演奏する機会はなさそうですが、ぜひこういうものにも参加してみたいと思っています！

誰か、やるときにはぜひ声かけてくださいね～！ ;)

#### [4] 演奏のヒント！

『力まないで息を吸う』

「力まないで息を吸う」

管楽器を演奏している人にとっては永遠の注意事項ですね（笑）。

こういうシンプルで大切なことって、毎日やっていくことが難しい人もいれば、そうでもない人もいます。

まず、毎日気をつけていくことが難しい人は、ぜひ毎日（毎回）

このことを頭に入れてから練習や演奏ができるよう工夫をしてみてくださいね（例えば、このことを紙に書いて、それを楽器ケースに入れて必ず目に入るように置いておくなど）。

次に、毎回そのことはちゃんと頭に入れてやっています！という人は、その「やっている」ことが「本当にできているか」を毎回チェックしてみましよう。

こういうシンプルなことは、いつの間にか「やっているつもり」に

なっていることがありますので、要注意ですよ。

(僕はこちらのタイプなので、常に自分に対して質問しながらチェックしています)

「力まないで息を吸う」ことに関しては、次の2つのことの捉え方が重要になってきます。

それは「たくさん息を吸う」ということと、「力まない」ということです。

たくさん息を吸おうとすると力んでしまうし、リラックスしようとするとかくさん息は吸えない・・・という状況に陥ってしまいますよね。

このバランスを取るのは本当に難しいし、何より「どのような状態ができていて、どのような状態ができていないのか？」ということがよくわからなくなってきましたね(笑)。

みんなそうだと思うのですが、違うのかな??  
ちなみに僕はそういう感覚で捉えていますよ。:)

わかった!と思い込んでしまうと、そこから進まないような気がするので、常に流動的に「考える」というより「感じて」います。

前置きが長くなりましたが(笑)、僕がよくやっている一つのコツを紹介しますね。

それは、鼻からゆっくり息を吸って吹くことです。  
ポイントは、限界まで吸おうと考えないことです。

身体の中に空気が充満してくれば、それで吹き始めましょう。  
僕は、この方法が一番リラックスしてたくさん息が吸えて、自然に息を吐く(音を出す)ことができます。

興味を持った人は、ぜひ試してみてくださいね～! ;)

---

#### 編集後記

今、オーケストラの学校公演ツアーのため、鳥取県の米子市に滞在しています。  
梅雨入りしたのに、運のいいことにあまり雨に降られることはなくこれまでは過ごせています。:)

毎日違う学校へオジャマしてコンサートをやらせていただいているのですが、どの学校でもとても素直な生徒、児童たちに囲まれて、

演奏を聴いてもらっています。

なんて幸せなことだろうと毎度感謝しています。

演奏を聴いてくれた人たちの笑顔は、本当に僕たち音楽家の励みになり、  
またエネルギーになります。

今日で今月のツアーは終わるのですが、まだ今年度のツアーは残っています。  
一人でも多くの人に生の演奏の良さを伝えられるよう、これからも  
頑張っていきます！

-----

阿部 竜之介(Pepe) オフィシャルウェブサイト

<http://www.pepeabe.com>

ご意見、感想、質問などはメールでどうぞ！

[info@pepeabe.com](mailto:info@pepeabe.com)